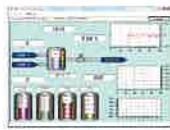


謹賀新年

旧年中は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございました。
長年にわたる皆さまのご支援により、
今年 SL ジャパンは設立 10 周年、米国 SL 本社は設立 25 周年を迎えます。
本年も変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

2007 年ピックアップ・ニュース

- 1月10日 Progress Software 社、リアルタイム・ダッシュボードの提供で SL 社を選択： 同社の **Apama*** Dashboard Studio™ が SL 社の Enterprise RTView を活用し、迅速にかつ簡単に作成して運用できるカスタム・ダッシュボード機能をユーザに提供 *日本国内ではソニックソフトウェア(株)販売 
- 1月24日 SL ジャパン、Microsoft Windows Vista のサポートをいち早く発表：
Vista 対応の SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET 新バージョン 3.0c をリリース
- 2月7-9日 NET&COM 2007 に出展 @東京ビッグサイト
専門セミナーで代表取締役社長の羽島良重が講演：
「現場からの監視データをリアルタイム・ダッシュボードで企業内展開」 
- 5月8日 SL ジャパン、代表的な PIMS (プラント情報管理システム) である **OSIsoft PI System** に対応した Enterprise RTView 新バージョン 4.5 をリリース
- 5月16-18日 第16回ソフトウェア開発環境展 (SODEC) に出展 @東京ビッグサイト 
- 7月17日 **BEA Systems** 社、新しい CEP 製品「WebLogic Event Server」の
ダッシュボードによる可視化で、SL 社の Enterprise RTView を組み込み提供
- 8月28日 **アイテック阪神(株)*** が Web ベースのビル設備管理システム「OCTBAS-i」に SL 社のリアルタイム Java GUI を採用： SL 社のカスタム・エディタ技術を駆使し、システム専用のビルダーも提供 *10月1日よりアイテック阪急阪神(株) 
- 9月6日 SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET 新バージョン 3.1a をリリース
- 10月1日 SL-GMS C++/Developer ロングセラー製品の新バージョン 6.2b をリリース
- 10月23日 **(株)明電舎**が、新しい監視制御システム製品に SL 社の .NET ベースの GUI とカスタム・エディタ技術を採用：
SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET を組み込み提供 
- 10月24日 SL 社、**Oracle Coherence** ユーザに、データ・グリッド監視・管理の拡張機能を提供：
Enterprise RTView for Coherence が、潜在的問題を早期警告して検証
- 11月6日 SL 社の Enterprise RTView が、START-IT の“Top 50 Technology of 2008”アワードを受賞 
- 11月7日 SL ジャパン、**(株)日立製作所**に .NET ベースの GUI とカスタム・エディタ技術を提供：
SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET を使った監視制御システムの開発
- 11月7-9日 計測展 2007 TOKYO @東京ビッグサイト、日本 OPC 協議会ブースで共同出展
SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET 製品を出展し、
OPC-UA (Unified Architecture) 接続デモを実演 
- 11月12日 SL 社の顧客である Smart & Final 社が InfoWorld 100 アワードを受賞：
リアルタイムな監視と可視化でリードする SL 社のプラットフォームを駆使した
Smart & Final 社の成果に、最も革新的な IT ソリューションの一つとしての栄誉が授与 
- 12月18日 Enterprise RTView 新バージョン 4.8 をリリース

(株) 明電舎が、新しい監視制御システム製品に SL 社の .NET ベースの GUI とカスタム・エディタ技術を採用

SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET を組み込み提供

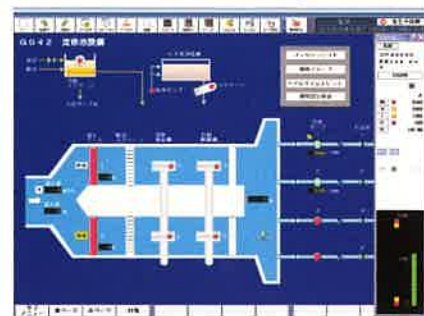
2007 年 10 月 23 日 プレス・リリースより：

SL ジャパンは、環境エンジニアリングとソリューション技術の提供で 110 年の伝統を誇る株式会社明電舎が、新しい監視制御システム (DCS) 製品に、SL 社の SL-GMS Developer for .NET ならびに SL-GMS Custom Editor for .NET 製品を組み込み採用したことを、発表しました。

明電舎は、重電の技術をコアに積み重ねてきた豊富な経験と実績をベースに、水処理、電力、電鉄、道路など、エネルギーならびに環境分野におけるさまざまな重電機器やシステム・エンジニアリングとソリューションを革新・開発し、設備の運用・保守管理を含む全ライフサイクルに一貫したサービスを提供し、エネルギーの有効利用と環境保全、業務効率化で貢献しています。たとえば、明電舎の半世紀におよぶ水処理技術から開発されたオープン EIC^(*) 統合化システムは、各種計装設備、電力装置、環境機器など多くの製品を有機的かつ合理的に統合し、ローカル制御から中央監視、運用・維持管理まで、トータルなプラント・システムとして多くの実績を誇っています。^(*) 電気制御 (E)、計装制御 (I)、計算機制御 (C)

その中核となるさまざまな監視制御システムを長年にわたって開発してきた明電舎では、次世代を担う最新の「マルチモニタ対応型高機能監視制御装置 MEISVY^(*)-OPS5000」に、SL 社の SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET を使っています。本システムでは、既存設備を有効活用しつつ、段階的なリプレースを可能にしており、マルチモニタ機能や維持管理機能などの最新機能が、現場での効率的な監視操作を実現します。さらに、Microsoft .NET 技術の駆使で監視制御装置の画面を Web サーバで遠隔地に配信できるため、ブラウザによる監視や異常発生時のメール通報機能など、現場に限られることのない監視を実現します。そして、この段階的な設備更新と効率的な維持管理の実現を、SL-GMS による効果的なオペレーション画面と、その専用カスタム・エディタ機能が支援しています。^(*) メイスビー

SL-GMS Developer for .NET は、DCS/SCADA をはじめとする世界のミッション・クリティカルなリアルタイム監視制御システムで活用されてきた SL 社のダイナミック GUI 技術を、Microsoft .NET フレームワークにおけるコンテンツリッチで高速な画面の迅速な開発に特化したものです。そして、SL-GMS Custom Editor for .NET によって、プログラミング知識がない現場でも、動的振る舞いを持った画面を簡単に編集してデータに接続できる MEISVY-OPS5000 固有のカスタム・エディタが開発され、設備変更による画面更新の保守コスト削減を可能にしました。また本システムでは、操作メニュー、グラフィック系統図、履歴トレンド、状態変化のメッセージ・リスト、警報サマリなどの豊富な機能画面それぞれをマルチモニタで別々に表示できるため、トレンドグラフを見ながらチューニング画面で入力制御するといった高い操作性を可能にしています。



“

明電舎では、Microsoft .NET 技術をベースにした次世代の監視制御システムの開発で、常に最先端技術で進化し続け、長年にわたる実績と信頼性で評価されている SL-GMS を選択した。さまざまなシステム構築の要求や変化する顧客システムに即応できる体制を重視してきた明電舎にとって、迅速にかつ柔軟に画面を作成して保守できる SL 社の技術は不可欠と考えている

”

株式会社 明電舎
コンピュータシステム工場
ソフトウェア部 課長
鈴木 氏

イベント・セミナーのご案内

4 月 11 日 (金) 「現場からの監視データをリアルタイム・ダッシュボードで可視化」セミナー

会場 エイベックス ビル (東京・南青山、SL ジャパン所在ビル)

BPM/SOA, EDA/CEP 分野で世界をリードするミドルウェア製品やさまざまなソリューションに組み込まれて提供されている SL 社の Enterprise RTView。また、大手企業のグローバルな基幹システムや e-コマースのインフラ監視、ビジネス・アクティビティ・モニタリング (BAM) で活用されています。

お申し込みは、Newsletter 返信用ファックスまたは seminar@sl-j.co.jp で承ります。

5 月 14 日 (水) ~ 16 日 (金) ソフトウェア開発環境展 (SODEC) @東京ビッグサイト

コンパクトで高速なリッチクライアントをプログラミングすることなく実現できる画面ビルダーを、アプリケーションの開発・保守コスト削減ならびに TCO 削減の付加価値技術として、Enterprise RTView ならびに SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET をご提案してまいります。



画面構成ならびにカスタマイズ、アラートや対応アクションの定義、データ接続などをプログラミングレスで実行できる Enterprise RTView のビルダー



株式会社 SL ジャパン

〒107-0062 東京都港区南青山 3-8-5 アーバンプレム南青山 3階
Tel. 03-3423-6051 Fax. 03-3423-6070 info@sl-j.co.jp www.sl-j.co.jp

年 3 回発行 2008 年 1 月 16 日発行 通巻 29 号

◆記載される会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。
◆記載内容は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
◆記載事項の一部または全部の無断転載を禁じます。